

Q. 豊山町きれいなまちづくりを

A. 住民が関心を持つ事業に努める



いわした たつや
岩下 竜也 議員

IWASHITA Tatsuya

私は長く「新川クリーンアップ活動」で、ごみ拾いを行っている。住んでいるところがきれいで、雑草などもよく手入れがされ、ごみの散乱もなくすっきりとしているまちは気持ち良く、訪れた方にも良い印象を与える。

町は令和4年10月に、協働によるきれいなまちづくりを推進し、快適な生活環境の確保に寄与することを目的とする「きれいなまちづくり条例」を制定した。その条例を基に、令和5年6月4日に「あつまれ！ピカッと隊」を開催した。私はその隊員として、ごみ拾いに参加した。小さなお子さんを始め、多くの住民や事業者の方々が参加されており、協働できれいなまちを目指す取り組みとして、とても良い事業だと感じた。ごみが落ちていない所には、ごみは捨てにくくなり、ごみ拾いを続けていけば、まちがきれいになっていくのだと思っている。

新役員就任

議案 PICKUP

一般質問

◎ 今後も「あつまれ！ピカッと隊」のような事業者を巻き込んだ事業を検討されているか。

生活福祉部長

◎ 「あつまれ！ピカッと隊」

は、一人ひとりが、環境美化について考え、行動するきっかけにしていきたいと考えている。また、11月に開催予定の環境フェスティバルにおいても、多くの事業者の皆さまに参加していただく予定である。今後も事業者の皆さまにご協力いただきながら、多くの方に環境美化やごみに関心を持っていただける事業を実施していく。



新川クリーンアップ

Q. 安全なまちづくりとは

A. 実践的な活動に努める

◎ 安心安全なまちづくりに関して今後、どのように取り組んでいくのか。

企画調整部長

◎ 安心安全なまちづくりの

実現に向けて、関係団体との相互の連携・協力を図り、警察の専門的な知識などの協力を得ながら、地域防犯力の向上に取り組んでいく。

◎ 団体が互いに連携・協力

することによって、防犯、交通安全に関する地域住民の身近な声をお聞きできることも、実践的な活動の横展開、人材の確保やコスト縮減といった効果も期待できるものと思うが、どのように考えているか。

企画調整部長

◎ ご指摘のような各団体の活動の現状や問題を、情報共



夜間の歩行パトロール

有、意見交換することにより、きめ細やかで効果的な安全や防犯に関する活動が可能になるとともに、人的、財政的にも効率的な取り組みが期待できるものと考えている。今後は、各団体の活動内容や問題などの情報共有を行つながら、より効果的で実践的な安心安全なまちづくり活動に努めていく。